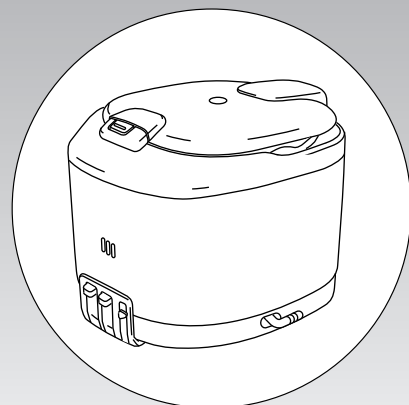
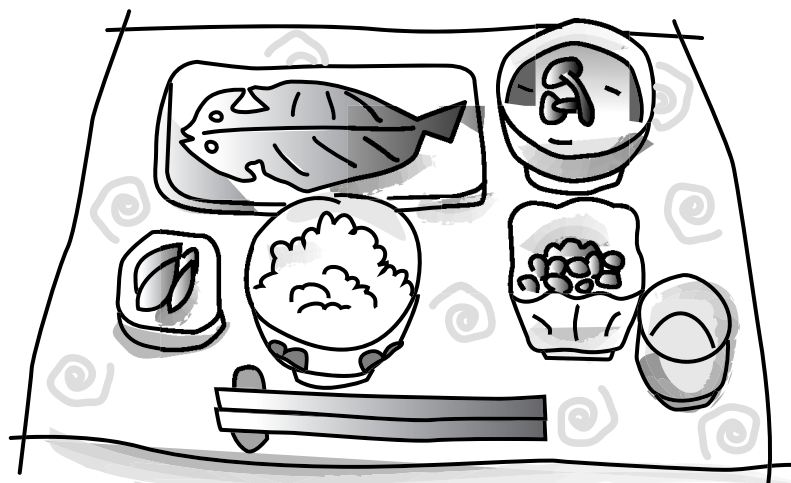
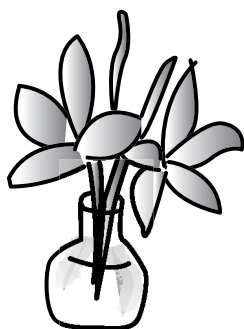
パロマ
電子ジャー付ガス炊飯器

型式名：PR-100J, PR-100J-1
PR-150J, PR-150J-1
PR-200J, PR-200J-1

PR-100J
PR-150J
PR-200J

このたびは電子ジャー付ガス炊飯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
- 「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

取扱説明書

保証書付

もくじ

各部のなまえ

内ぶた

内　釜

取っ手

フックボタン

点火確認窓

感熱部

バーナ

ガス接続口

フック受け

外ぶた

排気口

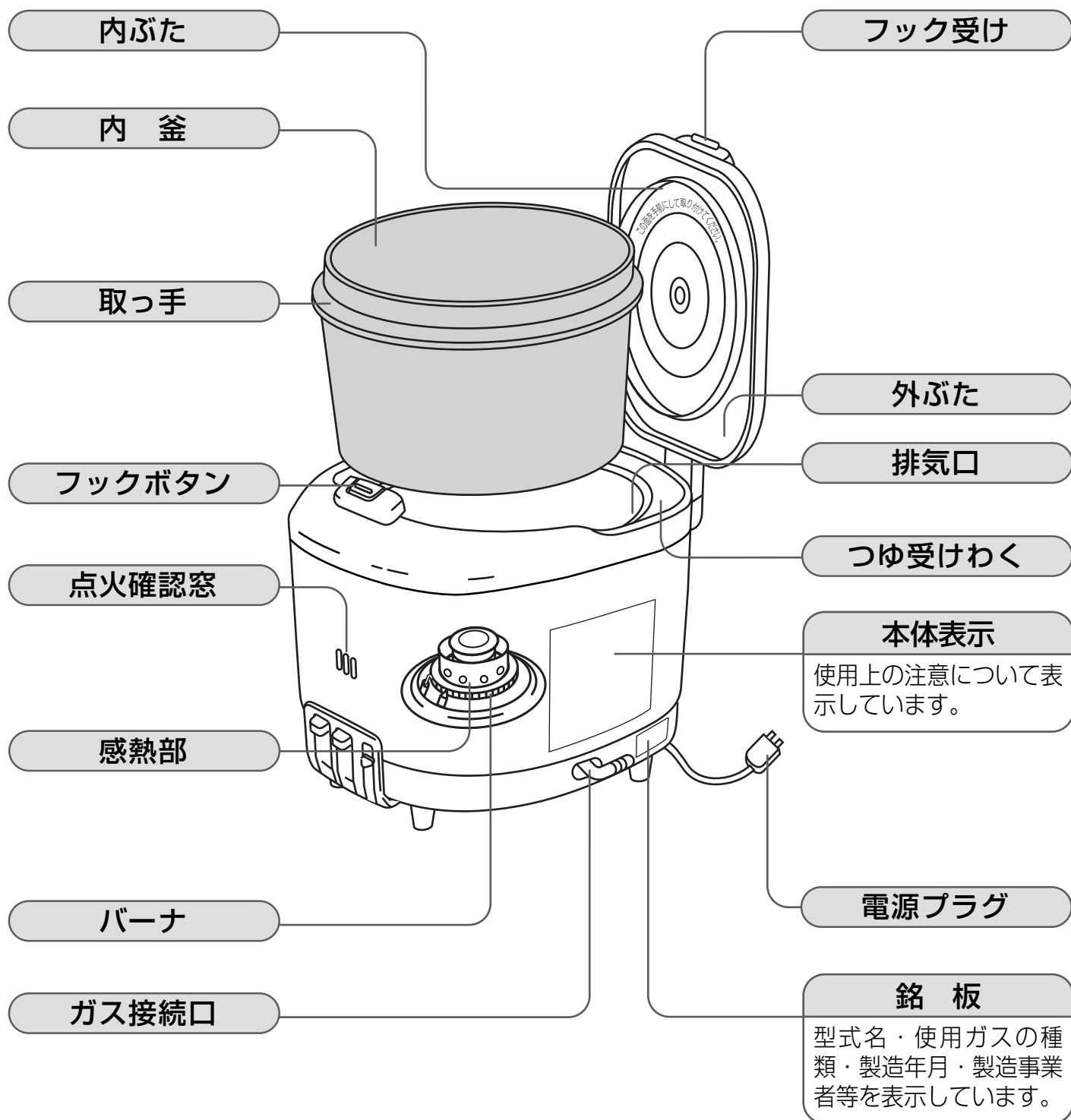
つゆ受けわく

本体表示

使用上の注意について表示しています。

電源プラグ

銘　板

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な禁止

火気禁止

接触禁止

分解禁止

発火注意

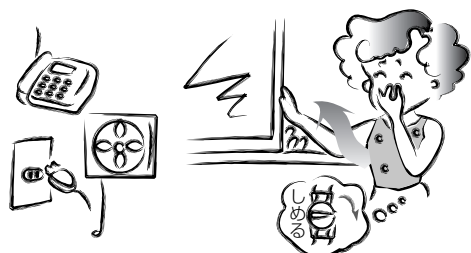
感電注意

必ず行う

電源プラグを抜け

⚠危険

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
③お買い上げの販売店かガス事業者に連絡する。

⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

→表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。

＊おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者までご連絡ください。

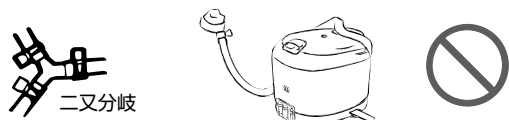
ガス消費量
型式名
使用ガス
ガスグループ　ガス消費量
定格電圧　単相AC100V
定格周波数　50Hz/60H z
定格消費電力　○W/○W
製造年・月・製造事業者名

電源はAC100Vを使用する

⚠警告

ゴム管はガス用ゴム管（検査合格マークまたはJISマーク入り）を使用し、赤い線まで差し込んでゴム管止めでしっかり止める

ガスコードご使用の場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って、正しく接続する

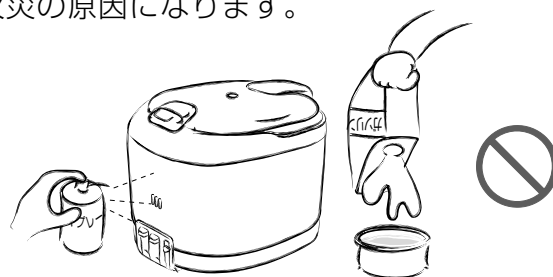
①継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
②機器の上や下を通さない
③他の熱源などの高温部に触れない
④折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにする
⑤接続部に汚れやごみがないようにする
→正しく接続されないとガス漏れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。

ゴム管はときどき点検して取り替える
→古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない
→異常作動してケガの原因となります。

機器の周囲に可燃物(カーテン、新聞紙、紙袋など)や引火物(スプレー缶など)を置かない、近づけない
＊機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。
→火災の原因になります。スプレー缶の場合は熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

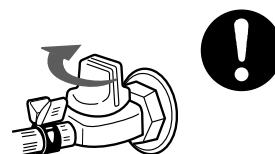
炊飯および保温中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせない
→火災や不完全燃焼の原因になります。

火を付けたまま機器から絶対に離れない
→火災の原因になります。

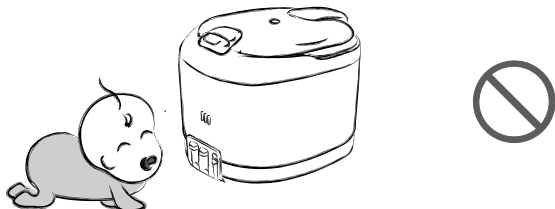
機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない
→火災の原因になります。

使用後は必ず消火を確かめ、ガス栓を閉める
→火災の原因になります。

使用中、使用直後は機器を移動させない
→転倒すると火災・やけどの原因となります。

①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合は迅速に使用を中止し、ガス栓を閉める(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす)
②「故障かな？と思ったら」(12ページ)に従い処置する
③上記の処置をしても直らないときは使用を中止し、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止し、ガス栓を閉める

⚠警告

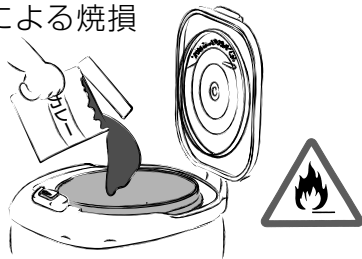
幼児の手の届くところで使わない

→やけど・感電・ケガをするおそれがあります。特に幼児には触らせないでください。

給排気口や隙間にピンや針金などの金属物など異物を入れない

→感電や異常動作してケガをすることがあります。

⚠注意

炊飯およびごはんの保温以外の用途には使わない

→過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。

コンセントや機器に水をかけない

→感電や故障の原因になります。

使用中や使用直後は操作部以外は触らない

→機器本体とその周辺が熱くなるためやけどをするおそれがあります。

＊特に小さいお子様がいる家庭では注意してください。

点火操作をするときは点火確認窓に目を近づけない

→炎で顔にやけどをするおそれがあります。

使用中は排気口に手や顔を近づけない

→蒸気でやけどをするおそれがあります。

補修用性能部品および補助具は、当社の純正部品以外は使わない

→当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

閉め切った部屋で長時間くりかえし使用しない。使用中は窓を開けるか換気扇を回す

→一酸化炭素中毒の原因になります。

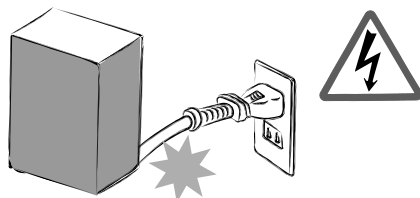
点火レバーが「止」の位置にもどるのを、さまたげるようなものを置かない

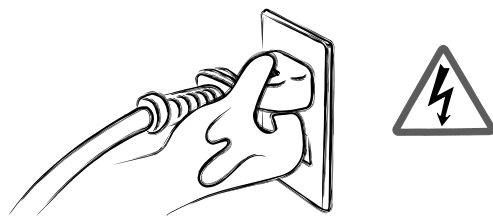
→火がいつまでも消えず、ご飯がこげる原因になります。

内釜をセットするときは、取っ手を持つ

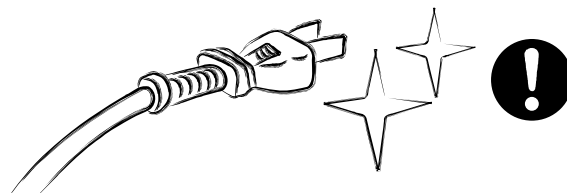
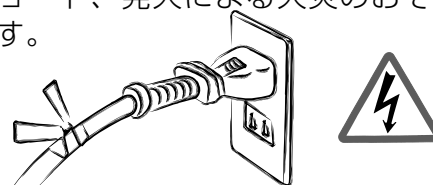
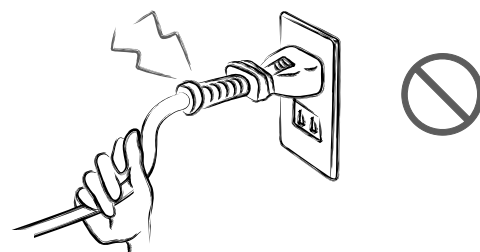
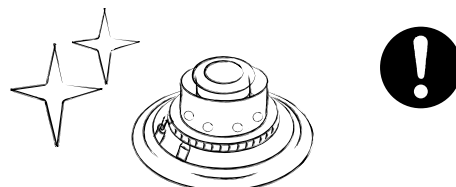
→内釜と本体にはさまれケガをすることがあります。

⚠注意

電気コードを加工したり、無理な力を加えない
→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

たこ足配線禁止
→コンセントをたこ足配線すると、コンセントが過熱され発火し、火災のおそれがあります。

ぬれた手でコンセントの抜き差しをしない
→感電のおそれがあります。

車両や船舶などの不安定な場所で使用しない
→事故や故障の原因になります。

機器を廃棄する際は必ず乾電池を取りはずす
→思わぬ事故の原因になります。

電源プラグはほこりをきれいにふき取る
→発火による火災のおそれがあります。

傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使用しない
→感電、ショート、発火による火災のおそれがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
→コードを引っ張ると断線して発熱や発火による火災のおそれがあります。

感熱部、電極、炎検出部はいつもきれいにする
→感熱部が汚れていたり、異物が付いていると、センサーが正常に動かないことがあります。

おねがい

雷により一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷が発生したときは、電源プラグを抜いてください。

家庭用製品
この機器は家庭用ですので、業務用にお使いになると著しく寿命が縮まります。

設置について

準備と確認

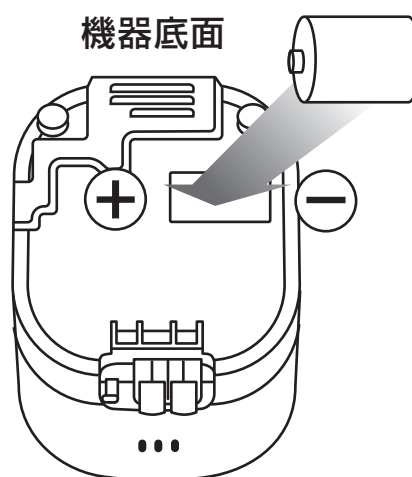
①箱から機器の底を持って取り出し、あて紙や梱包部材を取り除く
②ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
③合っていない場合は設置をやめて、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者まで連絡する

乾電池のセット

機器の裏側から乾電池を入れる

（単2形1.5V1個）

おねがい

乾電池の＋と－を逆に入れると作動しません。

設置場所

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。

⚠警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

●換気が良い
●水平で安定している
●落下物の危険がない
●周囲に可燃物がない
●風が吹き込まない
●水や熱がかからない

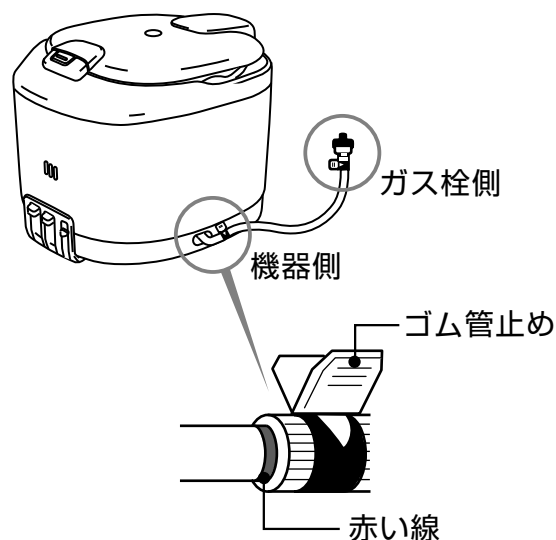
ゴム管の接続

★用意するもの

φ9.5mmガス用ゴム管（新品）1本とゴム管止め2個
（都市ガス用とLPガス用があります。お使いのガスに合わせてお選びください。）

①ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る

②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込み、ゴム管止めで止める

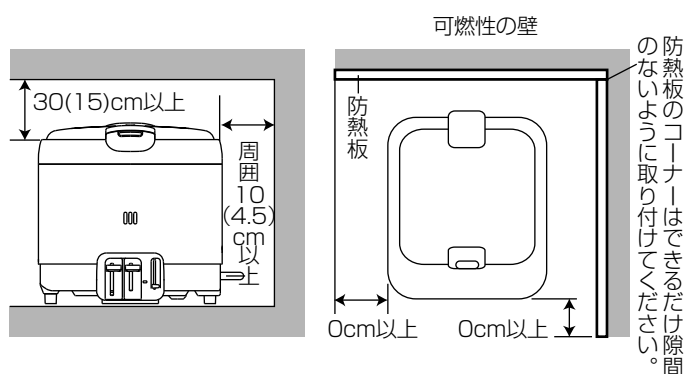
③ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

防火措置

各地の火災予防条例に従って防火措置を行ってください。

⚠警告

ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記①、②の防火措置を必ず行う
→伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。
☆設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。

①可燃物（壁、棚など）から十分離して設置する
周囲の可燃物より10cm以上、上方は30cm以上離します。

② ①の条件を満たせない場合は防熱板を取り付ける
金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。
不燃材を取り付けた場合は(　　)内の寸法に従ってください。

炊飯の準備

1 付属の計量カップでお米を正しく計る

●すり切り1杯が約180ml(約1合)です。

足りない

山盛り

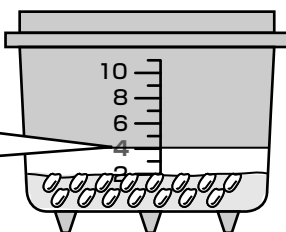
2 お米を手早く洗う

●最初にたっぷりの水を加えてさっとかき混ぜ、すぐに水を捨てます。その後は水のにごりがなくなるまで洗います。
●お米は内釜で洗えます。

おねがい
●洗いかたが不十分な場合は、こげや保温時の臭いの原因になります。
●力を入れすぎるとお米が砕け、こげや炊きむらの原因になります。

3 水かげんをする

●内釜を水平な台の上に置いてお米を平らにならし、対面にある両方の目盛りで合わせてください。
●目盛りはめやすですので、お好みに合わせて水加減してください。特にやわらかく炊きたいときでも、水増しの量は1目盛りまでにしてください。
●お米をおいしく炊くために、しばらく水に浸しておきます。

4カップのお米を炊くときは、「4」まで水を入れる

[例]PR-200J

お米を水に浸しておく時間

季　節	春～夏	秋～冬
白　米	30分以上	60分以上
胚芽精米 輸入米 古米	60分以上	90分以上

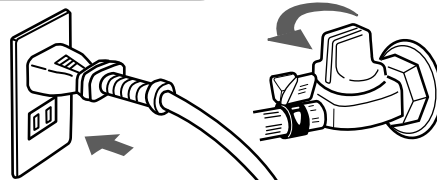
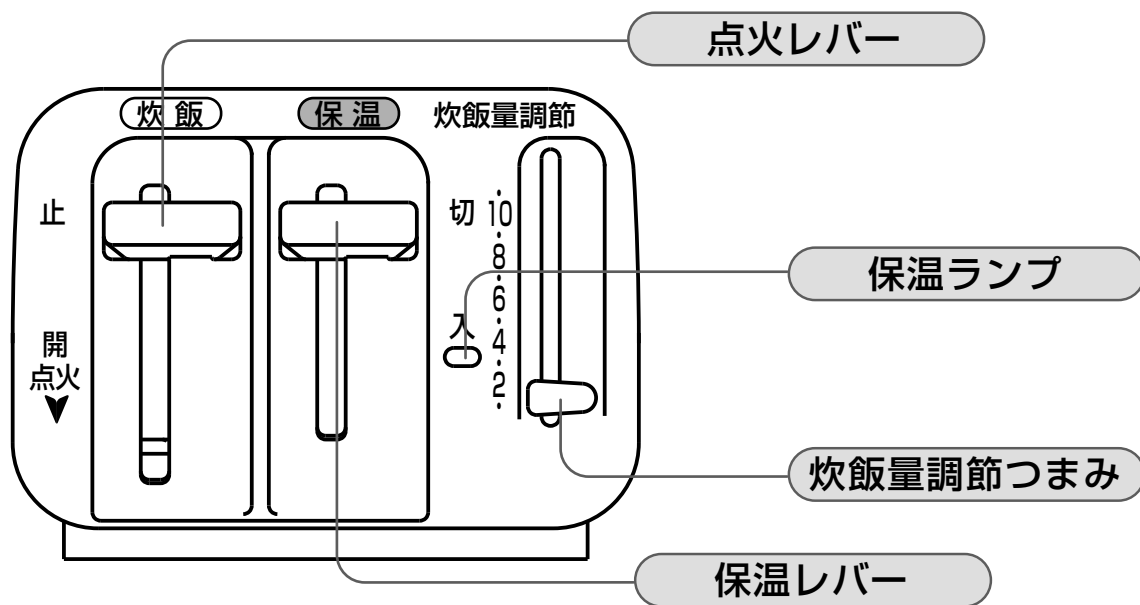
＊ただし、14時間以上浸しておくと変質の原因となります。

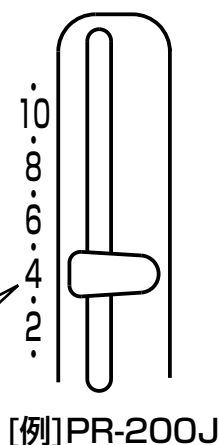
4 内釜を炊飯器に入れる

内ぶたを付け、外ぶたを閉める

●内釜の外側や炊飯器内側に付いた米粒・水は必ず拭き取ってからセットしてください。
●内ぶたにパッキンを正しく取り付けてください。(15ページ参照)

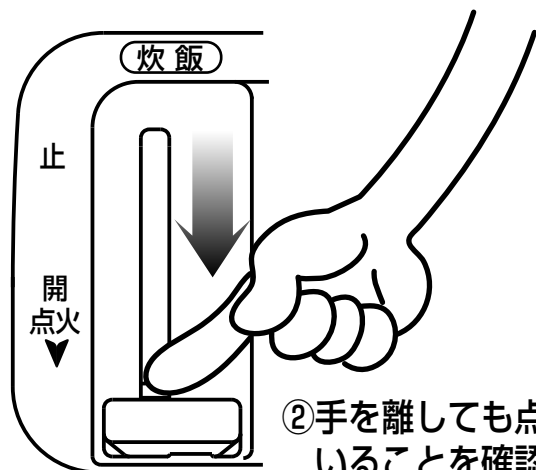
⚠注意
内釜をセットするとき、炊飯器内側にしゃもじ等の異物がないことを確認する →異常燃焼や火災の原因になります。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、ガス栓を全開にする

炊飯のしかた

1 炊飯量（カップ数）と同じめもりに炊飯量調節つまみを合わせる

●炊飯量に見合った火力に調節できます。

[例]PR-200J

●めもりはめやすです。お好みにより微調整してください。
●具入りのごはんを炊くときは、炊飯量より多めのめもりに合わせてください。
●少ないお米を炊くときに、お好みにより水を多くするときは、炊飯量より多めのめもりに合わせてください。炊飯時間が長くかかることがあります。

2 ①点火レバーをいっぱいまで押し下げ、そのまま数秒間保持する

●パチパチと音がして点火します。
●保温レバーも一緒に動きます。

②手を離しても点火していることを確認する

●使用中もときどき燃焼を確認してください。

⚠注意

万一点火しないときは、点火レバーを「止」の位置までもどした後、いったん内釜をはずしてガスを逃がす。その後内釜をセットし直し、改めて点火操作を行う

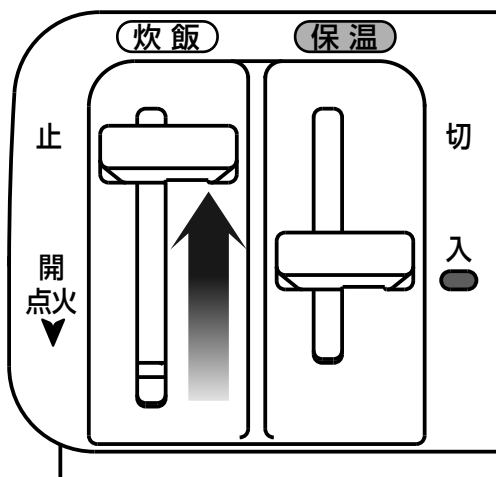
→ガスを逃がさないと爆発点火ややけどの原因になります。

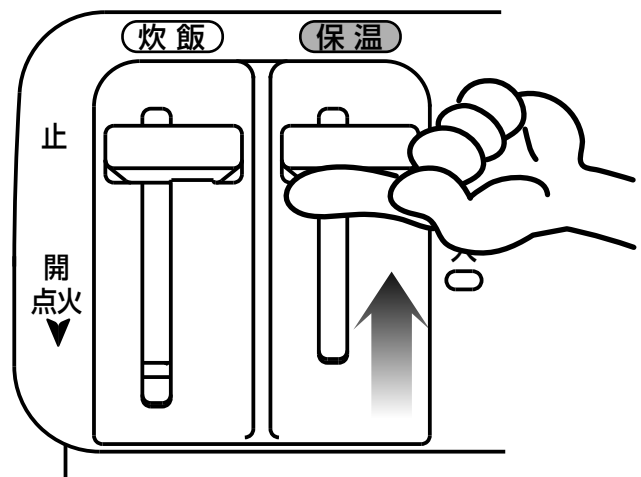
知っておいてね

●初めて使うときやしばらく使わなかったときなど、点火しにくい場合があります。
ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

●内釜を取りはずしたり、ごはんをよそうときに内釜が浮き上がると保温が切れますので
ご注意ください。

ごはんが炊きあがると点火レバーが「止」にもどる
同時に保温ランプが点灯し、保温に入る

●ふたを開けないで、15分程むらしてください。
●むらしが終わったら、ベタついたり、固まったりするのを防ぐため、必ず早めにごはん全体をほぐしてください。

ガス栓を閉める

保温終了後は保温レバーを「切」にもどす

保温時間は12時間以内に

●12時間以上は臭い、変色、パサつきの原因になります。

長時間保温するときは

●やわらかめに（少し多めの水かげんで）炊飯してください。乾燥が目立ちません。

乾燥や変色をさせないために

●ごはんを内釜中央部に山のように寄せます。

停電したときは

●保温中停電したときは、短時間なら問題ありませんが、長時間になってごはんが冷えてしまった場合は、再度保温しないでください。

こんな保温はやめましょう……………………………

しゃもじを入れたままの保温

●臭いの原因になります。

風の当たるところでの保温

●保温効果が悪くなります。

冷えたごはんの再保温／ごはんをつぎ足しての保温

●パサつき、臭いの原因になります。

おかゆ、炊き込みごはん、赤飯などの保温

●黄ばみや臭いの原因になります。

少ないごはんの保温

●ごはんの水分が早く蒸発するため劣化が早くなります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常のあるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

現　　象	原　　因	処置方法(参照ページ)
点火しない 点火しにくい 使用中に消火する	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする(8)
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がりを直す(3)
	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する(3、7)
	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする(16)
	ゴム管内に空気が残っている	点火操作をくり返す(9)
	点火操作が不適切	点火レバーを押す時間を長くする(9)
	炎検出部・電極が水ぬれしたり汚れている	お手入れをする(16)
	電源プラグが正しく差し込まれていない	確実に差し込む(8)
	LPガス使用の場合、LPガスがなくなりかけている	ボンベを交換する
	乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換する（6、14）
黄色の炎で燃える 炎が安定しない 異常な音をたてて燃える	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする(16)
ガスのいやな臭いがする	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する(3、7)
	ゴム管のひび割れ、穴あき	新しいゴム管と交換する(7)
ごはんがうまく炊けない 自動消火しない 早切れする ふきこぼれが多い ごはんがこげる 炊きむらがある ごはんがふやける	機器が傾いている	正しく設置する(6)
	内釜裏の凹部、感熱部が汚れている	お手入れをする(16)
	外ぶた・内ぶたが確実に閉まっていない	確実に閉める(8)
	お米の量、水かげんが不適切	「炊飯の準備」に従う(8)
	赤飯・おこわ・まぜごはん等を多めに炊いた	具・お米の量を共に減らす
	ザルで水切りしている	洗米後は必ず水に浸す
	浸し時間が適切でない	表を参照する(8)
	割れ米になっている	正しく洗米する(8)
	炊きあがり後、ごはんをよくほぐしていない	ほぐして水分を飛ばす(10)
	ごはんにぬか分が残っている	正しく洗米する(8)
うまく保温できない ごはんが冷める ごはんが乾燥する いやな臭いがつく	保温レバーを「入」にしていない	保温レバーを「入」にする
	停電していた	ごはんが冷えた場合は再度保温しない(11)
	外ぶた・内ぶたが確実に閉まっていない	確実に閉める(8)
	12時間以上保温した	12時間以上の保温はしない(11)
	ごはんが冷えてから保温した	再保温はしない(11)
	しゃもじを入れたまま保温した	しゃもじは取り出して保温する(11)
	内釜・内ぶたが汚れている	よく洗う（煮沸する）(15)
	少量のごはんを保温した	内釜の中央に集める(11)
	ごはんにぬか分が残っている	正しく洗米する(8)
	炊きあがり後、ごはんをよくほぐしていない	ほぐして水分を飛ばす(10)
	14時間以上お米を水に浸した	14時間以上お米を水に浸さない(8)

こんな場合は故障ではありません

故障ではない場合	理　　由
点火・消火のときに「ジー」「ボッ」という音がする	点火音・消火音で、異常ではありません。
使用中「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。

立消え安全装置が作動したとき

風やふきこぼれなどで炎が消えたとき、自動的にガスを止めます。
点火レバーを「止」の位置にもどしてください。再点火するときは、周囲にガスがなくなるのを待ってから点火操作してください。

点検とお手入れ

点検とお手入れはガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
（機器が冷えるまで時間がかかります。）

●日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
●安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。（有償）

点検のポイント

点検は常時行ってください

1.機器の周りに可燃物等はありませんか？
2.内釜、内ぶたは正しくセットされていますか？
3.ゴム管は正しく接続されていますか？
4.電源プラグにほこりがたまっていませんか？
5.汚れていませんか？
6.乾電池は消耗していませんか？

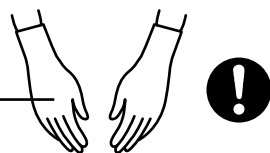
点火のときのパチパチする音が遅くなったときは新しい乾電池と早めに交換してください。
＊乾電池の寿命は通常の使いかたで約1年です。ただし、付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。（6ページ参照）

お手入れのしかた

●機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。ケガや故障の原因になります。
●お手入れの後は各部品正しくセットされているか確認してください。

⚠注意

お手入れは手袋をはめてする

→はめないと機器の端面などでケガをするおそれがあります。

お手入れには台所用中性洗剤をお使いください

おねがい

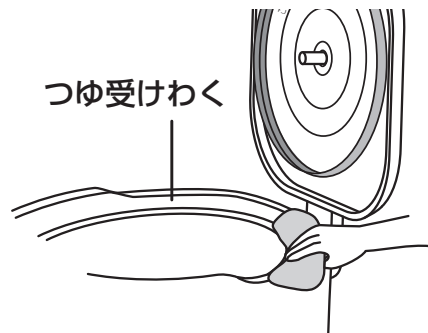
シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。

また、印刷塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。

外ぶた・機器本体

水気をしぼった布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、
からぶきする

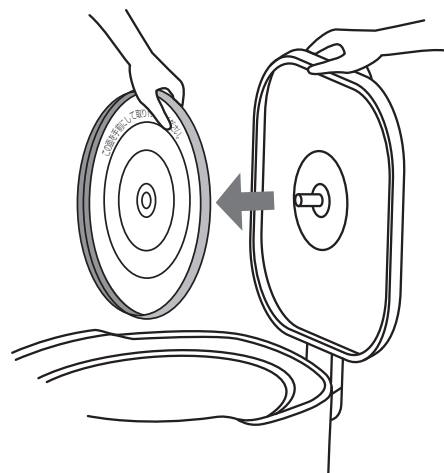
つゆ受けわく

つゆ受けわくにたまったつゆは、
ご使用のつどふき取る

内ぶた

取りはずしかた

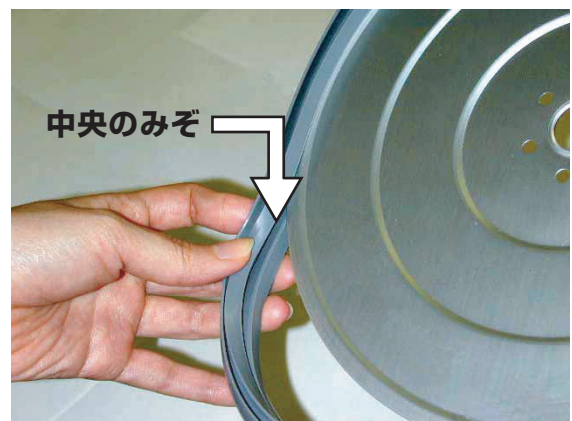
内ぶたを持って、
一方の手で外ぶたを支え、手前に引く

取り付けかた

内ぶたを外ぶたにいっぱいに押し込む

内ぶたパッキン

汚れのひどいときは、取りはずして洗ってください。

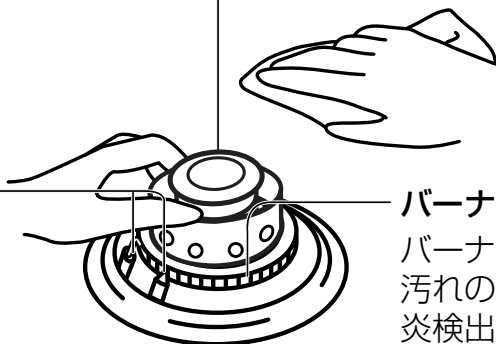
取り付けるときは、パッキンの中央のみぞに内ぶたをはめ込みます。

内ぶたにパッキンを付け忘れたり、正しく取り付けられていないとごはんが乾燥する原因になります。

感熱部

感熱部の頭部

感熱部の頭部が汚れたときは、感熱部に片手を添えて水気を固くしぼった布で汚れをふき取る

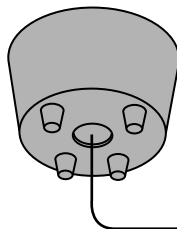
電極・炎検出部

汚れや水分が付いたときは、取り付け位置を動かさないように注意して、やわらかい布でふき取る
＊汚れや水分が付いていると、点火しにくくなります。

バーナ炎口

バーナがつまっているときや汚れのひどいときは、電極・炎検出部の取り付け位置を動かさないように注意して、バーナをブラシで掃除する

内　釜

使用後はこめ粒、おねば等を洗い落とし、常に水切りよく保存しておく

●特にまぜごはん等の後のお手入れや水切りは、十分行ってください。
●凹部の汚れはふき取ってください。

フッ素樹脂加工釜について

●しゃもじはプラスチック製または木製のものを使用し、内釜を洗うときはやわらかいスポンジをお使いください。（スチールウール、たわし、みがき粉などは使用しないでください。）
●内釜の中で食器や野菜などを洗うことはおやめください。
●酢などの酸の強いものを使用することはおやめください。
●使っているうちにピンホール（針先程度の穴）やはく離が発生しても当初はフッ素樹脂の性能には変わりありません。しかし、著しくはく離が進行して使用に不便をきたすようなときは、新しい内釜をお求めください。

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

乾電池を取りはずしてお手入れをし、お買い求めになったときの箱に入れて、湿気やほこりの少ないところで保管してください。

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

12ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。
なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 現象(できるだけ詳しく)
- 型式名(銘板表示のもの)
- ご購入日・ガス種
- 道順

修理についてのお問い合わせは	パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についてのお問い合わせは	パロマお客様相談室 **052-824-5145** 〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日　8：30～18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。
【各地区のサービスセンター】受付時間：平日 9：00～18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

ご相談窓口	住　所	TEL	FAX
北海道サービスセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1－1	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20－10	022-239-1848	022-238-0838
首都圏サービスセンター	〒114-0015 東京都北区中里3-11-9太平中里ビル2階	03-6858-8600	03-6858-8601
中日本サービスセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6－23	052-824-5101	052-824-5385
近　畿サービスセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8－12	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後6年間保有しております。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、ガス器具の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くの当社までご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。

お客様にて取り替え可能な消耗部品のご案内

長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

部品名	希望小売価格（税込）	部品名	希望小売価格（税込）
内がま（PR-100J用）	￥4,200	内ぶた（PR-100J用）	￥1,470
内がま（PR-150J用）	￥4,830	内ぶた（PR-150J用）	￥1,470
内がま（PR-200J用）	￥5,145	内ぶた（PR-200J用）	￥1,470

※価格については変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様にて取り替え可能な消耗部品のご購入について

お客様にて取り替え可能な消耗部品のご購入は、お買い上げの販売店かお近くの当社サービスセンター、または当社ホームページ内公式部品販売サイト「パロマ＋プラス」（http://www.paloma-plus.jp/）にてお買い求めください。お買い求めの際は、必ず銘板の型式名をお知らせください。

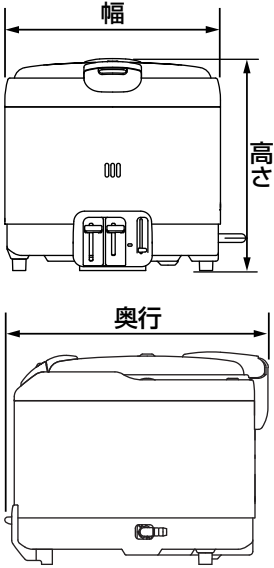
仕　様

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品　名		PR-100J	PR-150J	PR-200J
型式名		PR-100J・PR-100J-1	PR-150J・PR-150J-1	PR-200J・PR-200J-1
種　類		ガス炊飯器		
点火方式		連続放電点火		
外形寸法（高さ×幅×奥行）		250×260×326mm	267×300×366mm	296×300×366mm
質量（本体）		4.7 kg	5.8kg	6.1kg
炊飯量	最　小	1カップ（0.18L）	2カップ（0.36L）	2カップ（0.36L）
	最　大	5.5カップ（1.0L）	8カップ（1.44L）	11カップ（2.0L）
ガス接続		φ9.5mmガス用ゴム管		
電　源		AC100V		
定格消費電力		130W	180W	
電源コードの長さ		1.6m		
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置		

仕　様

使用ガス ガスグループ		ガス消費量　kW		
		PR-100J	PR-150J	PR-200J
都市ガス用	12A	0.866	1.30	1.62
	13A	0.930	1.40	1.73
	L1(6B,6C,7C用)	0.87	1.31	1.57
	L2(5A,5AN,5B用)	0.849	1.33	1.58
	L3(4A,4B,4C用)	0.860	1.35	1.62
	6A	1.07	1.59	1.83
	5C	0.92	1.40	1.63
LPガス用		0.938	1.40	1.73

＊型式名PR-100J-1・PR-150J-1・PR-200J-1は都市ガス用12A,13A, LPガス用のみです。型式名PR-100J・PR-150J・PR-200Jは、都市ガス用LI, L2, L3, 6A, 5Cのみです。

保 証 書

品　名	PR-100J/PR-150J/PR-200J　　電子ジャー付ガス炊飯器

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置·使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置·使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
(ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
(ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前　　　　様	保証期間	お買い上げ　年　月　日から１年
	ご住所　〒	販売店名	店名
			住所
	お電話		電話番号

株式会社 パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052（824）5145

年　月　日	修 理 内 容	担当者 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

22.11.　⑬　M　02　86691